

3. それぞれのカードのグループをシャッフルして、テーブルの上に好きな形を作って下向きに置きます。  
(四角、丸、星などなど)

それぞれのカードのグループを簡単に分かるように2つの違う所に置きます。グループの間にスペースを作ったほうが分かりやすいです。

4. 最初にプレイしたい人は1枚のカードをひっくり返します。そのカードの単語を言ってから、もう1つのグループのカードを1枚をひっくり返します。  
(ペアになれるカードを探します)

5. もし成功したら(ペアを見つかった場合)ペアになった2枚をそのまま上向きにの状態で、もう1回プレイできます。



+1回のプレイ

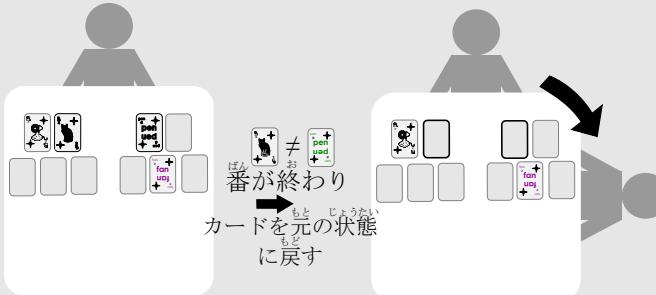


+1回のプレイ



+1回のプレイ

6. もし選んだカードはペアにならない場合はもとの状態(下向き)に戻して、次のプレイヤー(時計回り・先のプレイヤーの左側)はプレイします。



7. すべてのペアが見つかるまでゲームが続きます。

あり得る変化  
チームプレイ - 1人は1枚をひっくり返します。パートナーはそのペアを探します。  
グループプレイ - すべてのプレイヤーは1つのチームみたいにすべてのペアを見つけるために協力します。

## ババ抜き

1. ババのカードの1枚を取り除きます。(1つを残す)

2. ディーラー(カードを配る人)は残っている53枚をできるだけ平等に配ります。

$$53 \div (4\text{ ひと}) = 13 \text{ または } 14\text{ 枚}$$

3. それぞれのプレイヤーが自分のカードを見て、もしペアがあればそのペアをテーブルの中心に置きます。  
(下向きでも上向きでも良い)

4. ディーラーの左側のプレイヤーは見えない状態でディーラーのカードから1枚のカードを取ります。そのプレイヤーが持っているカードに加えます。

5. もし取ったカードはそのプレイヤーが持っているカードとペアになれるなら、そのペアをテーブルの上に置きます。

6. 次のプレイヤーが前のプレイヤーのカードから同じように1枚のカードを取ります。そのように全部のペアが見つけるまで続けます。

7. カードがなくなったらそのプレイヤーがあがります。最後にババだけが残ります。最後にババが持っている人は負けです。

## 5才以上

2-7人

-1

